

15.07.12 塔ノ岳涸沢準備山行報告書

M3 堀江 栄之

①参加メンバー

M3 堀江・水島 C1 的場 (計3名)

②コースタイム

05:46 新宿駅～06:53 秦野駅 07:30～(バス)～08:10 ヤビツ峠～09:40 二の塔～10:00 三の塔～10:25 烏尾山 10:35～11:15 行者ヶ岳～11:40 新大日～12:20 塔ノ岳 13:10～14:10 堀山の家 14:20～15:00 雑事場の平～15:15 大倉バス停 15:30～(バス)～15:50 渋沢駅(解散)

③本文

数日前までC1の参加者が0だったので今年は中止にしようかなーと思っていたら、C1的場から「予備日なら行けます」とのメールが来た。本日程に固執して一人で登るのも馬鹿らしいので日曜日に変更した。M3水島も加わり3人で登ることとあいなった。

「ヤビツ峠から二の塔までの時間短くない？」

電車の中で水島からの指摘を受け、1時間35分のコースタイムを35分と計算していたことが判明。うわっ……私の計画書、ザルすぎ……？

傷心状態の私の気持ちを察してくれたかのようにヤビツ峠行の臨時バスが運行され、予定より15分早くヤビツ峠に到着。それでも45分遅れることになるのだが、気にせずゆっくり登り始めた。

今回の山行を漢字一文字で表わすのならば「暑」だろう。気温は31℃の真夏日。標高1000Mでも25℃もある。汗だくの私たちが「かき氷」の暖簾に引き寄せられるように烏尾山荘に誘導されたのも致し方ないことだった。シロップはイチゴとレモンの2種類あったが3人ともレモンを選択。やっぱり疲れたときは酸っぱいものが欲しくなるようだ。たとえ色以外は全部一緒だと頭の中でわかっていても……。

烏尾山荘を出ると、本日のメインイベントである行者ヶ岳のクサリ場の登場である。的場に軽く注意点を説明すると、スルスルと鎖を使って崖を降りていく。もう私が教えることは何もない。免許皆伝だ。

行者ヶ岳～新大日と経由して塔ノ岳山頂に到着。気温が高いためか、山頂からの景色は少しガスっていて70点といったところ。集合写真を撮って足早に下山した。

